

官民連携事業の推進のための地方ブロックプラットフォーム  
「サウンディング」

添付資料 令和4年 宮城県角田市

目次

1. 角田市内位置図（旧小田小学校、旧東根小学校、旧西根小学校）・・・ 1
2. 旧小田小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等・・・ 2
3. 旧東根小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等・・・ 8
4. 旧西根小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等・・・ 15
5. 角田市の人口、年代別人口構成、昼夜間人口比率・・・ 20
6. 各施設に係る維持管理経費の状況・・・ 21
7. 東根小学校統合に係る跡地利活用アンケート結果（抜粋）・・・ 22



## 2. 旧小田小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等



施設名称	旧小田小学校（～平成22年度で統廃合）		
所在地	角田市小田字福田56番地1		
竣工年度	校舎：昭和55年度 体育館：昭和55年度		
構造	校舎：鉄筋コンクリート造2階建（耐用年数：60年） 体育館：鉄骨造（耐用年数：40年）		
用途地域	都市計画区域外		
面積	校舎：1,560㎡ 体育館：604㎡		
敷地面積	12,417.87㎡		
耐震化	×	冷暖房	×
備考	※ <u>体育館については、自治センター(公民館)施設として使用中。</u>		

① 校舎等の配置図





③ 現況写真等



旧小田小学校校舎



旧小田小学校グラウンド





隣接する小田自治センター（公民館）



隣接する旧小田児童館（廃止）

### 3. 旧東根小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等



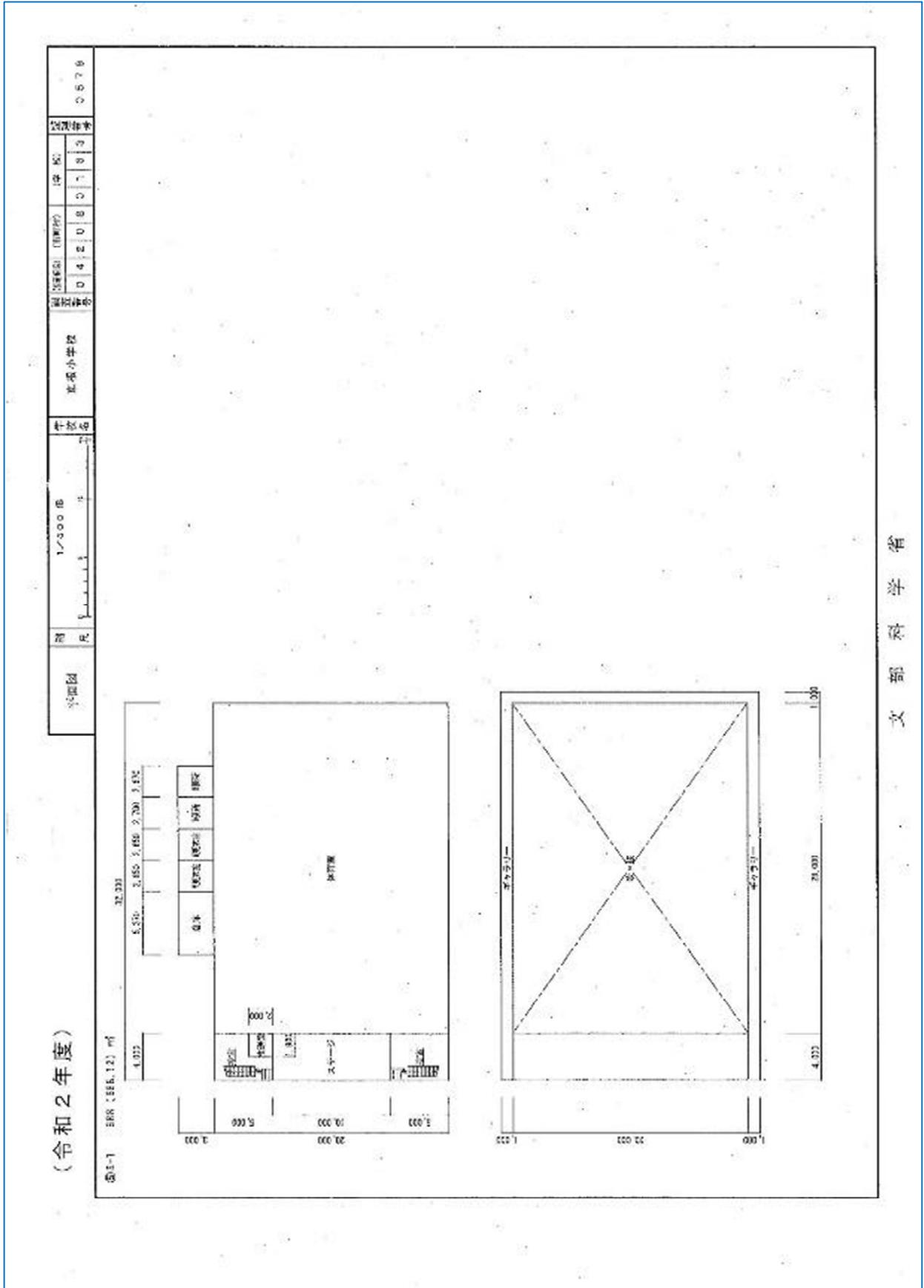
施設名称	旧東根小学校（～令和2年度で統廃合）		
所在地	角田市平貫字前河2番地1		
竣工年度	校舎：昭和46年度 体育館：昭和53年度 特別教室：平成23年度		
構造	校舎：鉄筋コンクリート造2階建（耐用年数：60年） 体育館：鉄骨造（耐用年数：40年） 特別教室：木造（耐用年数：22年）		
用途地域	都市計画区域外		
面積	校舎：1,238㎡ 体育館：688㎡ 特別教室：392㎡		
敷地面積	11,455.07㎡		
耐震化	○（工事済等）	冷暖房	○
備考	※ 特別教室については、東根自治センターとして転用予定。 ※ 敷地の一部に民有地あり。		

① 校舎等の配置図





③ 体育館の平面図



④ 現況写真等





旧東根小学校体育館



旧東根小学校グラウンド



#### 4. 旧西根小学校の概要・配置図・平面図・現況写真等



施設名称	旧西根小学校（～令和3年度で統廃合）		
所在地	角田市高倉字打越32番地3		
竣工年度	校舎：昭和58年度 屋内運動場（体育館）：昭和58年度		
構造	校舎：鉄筋コンクリート造3階建（耐用年数：60年） 屋内運動場（体育館）：鉄骨造（耐用年数：40年）		
用途地域	都市計画区域外		
面積	校舎：2,890㎡ 屋内運動場（体育館）：981㎡		
敷地面積	22,199㎡		
耐震化	○（工事済等）	冷暖房	○
備考			





③ 現況写真



旧西根小学校校舎



旧西根小学校体育館



旧西根小学校プール



旧西根小学校グラウンド

## 5. 角田市の人口、年代別人口構成、昼夜間人口比率

① 角田市の人口（令和3年8月31日現在住民基本台帳人口）（単位：人）

地区	男性	女性	合計
角田地区	5,192	5,249	10,441
横倉地区	1,405	1,500	2,905
小田地区	319	301	620
枝野地区	814	757	1,571
藤尾地区	1,170	1,132	2,302
東根地区	554	560	1,114
桜地区	1,640	1,782	3,422
北郷地区	1,709	1,715	3,424
西根地区	1,050	995	2,045
合計	13,853	13,991	27,844

② 角田市の年代別人口構成（令和3年8月31日現在住民基本台帳人口）（単位：人、%）

区分	男性	女性	合計
年少人口(0~14歳)	1,410	1,397	2,807 (10.1)
生産年齢人口(15~64歳)	7,883	6,994	14,877 (53.4)
高齢人口(65歳~)	4,560	5,600	10,160 (36.5)
合計	13,853	13,991	27,844 (100.0)

③ 角田市の昼夜間人口比率（平成27年国勢調査）（単位：人、%）

昼間人口(a)	夜間人口(b)	昼夜間人口比率 (a/b*100)
30,836	30,180	102.2

## 6. 各施設に係る維持管理経費の状況

両施設とも、使用料収入等は無く、直営で維持管理を行っているのみとなる。

(単位：円)

実施項目	旧小田小学校	旧東根小学校	旧西根小学校	備考
電気料	516,000	620,000	1,930,000	
水道料金	54,000	33,000	51,000	
電信電話料	79,200	—	—	旧小田小の機械警備用
火災保険料	17,887	69,821	37,778	
浄化槽法定検査料	8,800	6,000	—	旧小田小は体育館のみ
水質検査手数料	—	—	9,350	
簡易給水施設検査料	—	—	14,667	
浄化槽保守点検清掃委託料	71,000	274,130	—	旧小田小は体育館のみ
消防設備等保守点検委託料	90,000	176,500	176,500	
自家用電気工作物保安管理業務委託料	—	79,200	145,200	
警備業務委託料	307,560	347,160	307,560	
除草業務等委託料	135,340	220,000	149,360	
雨樋清掃業務委託料	—	—	165,000	
受水槽清掃業務委託料	—	—	143,000	
水道施設用地借上料	—	—	12,000	
合計	1,297,787	1,825,811	3,141,415	

※ いずれについても令和4年度当初予算ベース。

## 7. 東根小学校統合に係る跡地利活用アンケート結果（抜粋）

令和2年12月に、東根地区において、対象住民1,056人に対し、跡地利活用アンケート（回答率：79.8%）を実施した結果、求める利活用方法（図1）として、1位「福利厚生施設（257人（19.0%）」、2位「総合福祉施設（242人（17.9%）」、3位「企業誘致（190人（14.1%）」となった。また、いずれの利活用の方法であっても「災害発生時には避難所としての機能を持ち続ける施設」となっている。

跡地利活用の運営主体（図2）については、「地域住民と市・民間事業者等が一体となって運営する（225人（26.7%）」がもっとも多くなっている。一方で、「市・民間事業者が運営し、地域住民は利用者として関わる」、「地域住民の負担にならないようにして欲しい」という意見などもあった。

